

コロナ禍における医療・介護連携に関するアンケート調査実施概要

1 調査の目的

コロナ禍における在宅医療・介護連携の問題点の把握及び今後の研修会等における活用

2 調査対象

市内の医療・介護関係機関

3 調査方法と実施期間

(調査方法) 郵送配布、返信用封筒にて郵送回収

(実施期間) 令和3年2月22日から令和3年3月26日

4 調査内容

(1) 在宅療養において医療と介護の連携が必要とされる、①日常の療養支援、②入退院支援、③看取り、④施設との連携の4つの場面におけるコロナ禍の影響についてアンケート調査。

(2) 今後の在宅医療・介護関係者研修会に関する希望等についてのアンケート調査

5 調査対象機関と回収率

	事業所種別	実施数	回答数	回収率
1	医療機関	71	26(医師)	52.1%
2			1(看護師)	
3			2(相談員)	
4			8(職種不明)	
5	歯科医院	71	37	52.1%
6	薬局	52	30	57.7%
7	居宅介護支援事業所	32	21	65.6%
8	地域包括支援センター	5	5	100.0%
9	訪問看護	9	9	100.0%
10	訪問介護	23	17	73.9%
合計		263	156	59.3%